



きゅうりの苗を植えたよ！

R8.5.8(金)

ちゅうりっぷ組

昨日 ちゅうりっぷ組の手洗い場の鏡の前にきゅうりの苗をそっと置いておきました。するとすぐに気付いた子どもたち。おやつを食べながら子どもたちも「あれなあに??」「あの葉っぱなんや〜?」と興味津々！近くで見れる様にとテーブルに置いてあげると苗のフダに気付いた子から…『きゅうり〜!』 「明日みんなで土に植えてあげようね♡」とお話しました！



今日 まずは、きゅうりの苗を観察しました。葉っぱを触ってみる子どもたち。保育者と一緒に「フサフサしてるね」「こっちはツルツルするかな?」と触り心地を楽しみました。「きゅうりを植えるお手伝いしてくれる?」と保育者が聞いてみると、やる気満々な子どもたちでした！



次に、きゅうりの苗を植えました。「きゅうりのおふとん柔らかくしてあげよう！」とスコップで土を耕しました。手で土を触って柔らかくなったかを確認してくれる子もいましたよ。苗をポットから出すと何やら白いものが。ちぎれないようにそっと触ったり、不思議そうに観察したりする姿が見られました。土をならす時は「おふとんかけてトントンしてあげてね」と声を掛けると、指先で優しくトントンしてくれる優しい子どもたちでした♡



この白いのなんだろう〜?



きゅうりを育てる中で、水やりや観察を通して生長への興味や思いやりの気持ちに繋がってくれるとうれしいなあと思います！また、自分たちで育てた野菜を“食べる”経験を通して食への関心も深めていきたいです。



お水やり
がんばるぞ！

